

第4回エリア懇談会を開催しました。

第4回エリア懇談会では、両国春のまちブラの振り返りと、北斎通りの修景や現状の地域資源や課題、取り組みなどについて、意見交換を行いました。

開催概要

日時：平成27年5月8日（金）18時30分から20時
場所：家庭センター 第1講習室
出席者：石原二～三丁目町会、亀沢二・四丁目町会、
北斎通りまちづくりの会 計8名
事務局：墨田区都市計画課、観光課 計6名

北斎通りのあり方と賑わいづくり テーマに関するご意見

北斎通りの修景イメージ

- ・タワービュー通りや浅草などのように明るい印象の通りにはどうか。
- ・街の記憶を伝えるようなものが北斎通りにあってもよい。
- ・点字ブロックの黄色が目立ちすぎるので別の方法で誘導出来ないか。
- ・外国人が増えているので外国人に対応したサインが必要だと思う。
- ・谷中のように人が留まれるような道としてはどうか。

まちの賑わいづくりについて

- ・沿道のマンションのエントランスを使ってギャラリーを行うのは難しいと思う。屋台を出して賑わいづくりができるのではないか。
- ・「墨田区」の紺色の半纏は印象がよい。あのような色を沿道などに使ってはどうか。
- ・まち歩きをするには沿道の店舗が大事になってくる。
- ・日曜日に歩行者天国をするのはどうか。オープンカフェもよいと思う。
- ・人を集めるには縁日は効果的だと思う。

周辺の地域資源に活用について

- ・野見宿禰神社は綺麗に整備した方がよい。
- ・新たに銭湯もリニューアルするようだ。周辺も賑わってくるのではないか。
- ・昔はやっちゃばの裏に川があって錦糸町まで繋がっていたが、今はその面影はない。
- ・徳之山祭りをもっと宣伝した方がよいと思う。昔は街をあげて取り組んでいたのが、区役所通りまですごい数の縁日が連なっていた。
- ・北斎の美術館ができることを誇りに思うような仕掛けづくりが必要ではないか。